

演習 II

科目ナンバリング SEM-302
必修 2単位

奥田 英信

1. 授業の概要(ねらい)

現在の私たちは、グローバル化した世界経済の中で生活しています。世界経済の基本の原理を知らないでも生活できますが、路線図なしに地下鉄に乗っているようなものです。このゼミは、世界経済の仕組みを学び、自分の将来設計に役立ててみようという人を対象にします。具体的には、次の3つの目標を目指します。

- ①世界経済の基本の原理を説明できるようになる。
少人数のゼミの利点を生かして、国際経済の仕組みを徹底的に理解し、説明できるようにします。
- ②これからの世界経済を予測し、自分の将来やりたい仕事の見通しを立てる。
自分のやってみたい仕事について、グローバル化した世界経済の中で、その将来性についてレポートに纏めます。
- ③プレゼンテーションやレポート作成のスキルをレベルアップする。
少人数で気軽に報告や意見交換する雰囲気を大切にして、プレゼンの場数をこなします。

2. 授業の到達目標

- ①世界経済の動きと仕組みを、分かりやすく説明できるようになること。
- ②これからの世界経済の展望について、自分の考えをしっかり持てるようになること。
- ③自分の意見について、報告レポートを上手に作成し、分かり易くプレゼンテーションをすることができるようになること。

3. 成績評価の方法および基準

授業の事前準備、討論への参加、レポート作成と発表について、前向きに努力しているかどうかを、総合して評価します。「無断欠席は3回、報告予定者の無断欠席は1回で、不合格」というルールにします。

4. 教科書・参考文献

教科書

岩本武和、他 『グローバル・エコノミー』(有斐閣アルマ) 有斐閣

5. 準備学修の内容

報告者は、テキストの該当箇所の内容を、分かりやすくプレゼンテーションできるように準備して来てください。それ以外の学生は、テキストの該当箇所を読み、全員が1つずつ質問を準備して来てください。分からないことは、遠慮なく聞くこと。「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥」です。

6. その他履修上の注意事項

報告者なのに無断欠席したら、1回でも、不合格になります。

7. 授業内容

- 【第1回】 演習IIでは、将来のやりたい仕事について、各自で具体的に考え、これからの世界経済を予測しながら、どのような将来設計をすべきかをレポートに纏めます。第1回は、演習の進め方を決定します。以下は、あくまで仮の予定です。
- 【第2回】 テキスト「第3部 グローバル化と経済開発:第5章 グローバリゼーションと経済開発」
各自の将来設計との係わり合いについて考える。
- 【第3回】 テキスト「第3部 グローバル化と経済開発:第6章 グローバル・エコノミー下の発展途上諸国」
各自の将来設計との係わり合いについて考える。
- 【第4回】 テキスト「第4部 グローバリズムとリージョナリズム:第11章 地域統合とアジア国」
各自の将来設計との係わり合いについて考える。
- 【第5回】 テキスト「第4部 グローバリズムとリージョナリズム:第8章 アメリカの対外経済政策」
各自の将来設計との係わり合いについて考える。
- 【第6回】 テキスト「第4部 グローバリズムとリージョナリズム:第9章 ヨーロッパの経済の現状と課題」
各自の将来設計との係わり合いについて考える。
- 【第7回】 レポートのテーマとグループの相談
- 【第8回】 関連する情報集めと報告
- 【第9回】 関連する情報集めと報告
- 【第10回】 レポートの進行状況の報告(1回目)
- 【第11回】 関連する情報集めと報告
- 【第12回】 関連する情報集めと報告
- 【第13回】 レポートの進行状況の報告(2回目)
- 【第14回】 レポートの中間報告会
- 【第15回】 レポートの報告会